

令和6年度 事業計画

五島市シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を確保・提供することにより、高齢者の生きがいの充実や健康の保持増進及び活力ある地域社会づくりに寄与しています。また、高齢化社会が急速に進み、高齢者の一層の活躍が期待される中、就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割も果たしています。

本センターの会員数は、平成17年度の269名をピークに年々減少し平成30年度には168名まで落込み、令和元年度から増加に転じたもののピーク時までの回復には至らず、ここ数年は200名前後にとどまっています。センター事業が安定的に拡大発展していくためには、継続的な会員の確保が最重要課題となっています。特に、女性会員の入会促進を図ることは、「介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービスA）」や「家事援助サービス事業」などの事業拡大に繋がります。また、全国及び県内のシルバー人材センターでの就業中の重篤事故が多発していることを踏まえ、安全就業巡回パトロールなどを積極的に実施し安全就業の強化に取り組めます。さらには、「インボイス制度」と「フリーランス法（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）」の影響を踏まえ、経費節減や契約方法の見直し準備及び事務の効率化を目指しデジタル化に取り組めます。

以上のことを重点内容として、中期計画（令和6年3月策定）の目標値も踏まえながら、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、公益法人としての社会的役割を果たすとともに、地域に信頼されるセンターを目指して、以下の基本方針に基づき、役職員と会員が一丸となって事業運営に取り組んでまいります。

I 基本方針

- 1 会員拡大の推進
- 2 就業機会の拡大
- 3 安全就業の推進
- 4 財政基盤の強化
- 5 組織体制の充実強化

II 事業実施計画

1 会員拡大の推進

- (1) ホームページやケーブルテレビ等の身近なメディアでの PR
- (2) 役職員及び会員による口コミ勧誘
- (3) 毎月第1・第3火曜日の入会説明会の開催
- (4) 高齢者活躍人材確保育成事業の活用
- (5) 退会会員の抑制

2 就業機会の拡大

- (1) 発注依頼の積極的な周知広報（地元メディアの活用）
- (2) 「介護予防・日常生活支援総合事業」「家事援助サービス事業」の周知を行ない事業拡大に努める
- (3) 会員の就業ニーズを把握し、積極的なマッチングに取り組む
- (4) 公共の受注拡大と既存発注者へのフォローアップ
- (5) 会員の就業ニーズを踏まえた新たな就業機会の開拓

3 安全就業の推進

- (1) 安全就業巡回パトロールの実施
- (2) 安全に対する意識の啓発
- (3) 安全用具着用の徹底
- (4) 健康診断受診の奨励
- (5) 就業の年齢制限に関するガイドラインに基づく指導の徹底
- (6) フリーランス法に伴う契約方法の見直し準備

4 財政基盤の強化

- (1) 補助制度は積極的に活用し財源確保に努める
- (2) 経費節減と事務の効率化に努める
- (3) 公共・民間・派遣の受注拡大に努める

5 組織体制の充実強化

- (1) 会員一人ひとりが基本理念である「自主・自立・共働・共助」を尊重し、連帯感のある組織を目指す
- (2) 理事会や専門部会及び職群班の積極的な活動を推進し、会員主体の組織を目指す
- (3) 法令遵守による指導や助言ができる事務局体制を目指す
- (4) スマートフォン等で就業情報などが閲覧できるよう「スマホ教室」を開催し、事務のデジタル化を目指す
- (5) レクリエーション大会等の活動を通して、会員同士の親睦を深めることで組織の活性化に繋げる